

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力をお願い-

国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター病院では、下記研究機関から検体・診療情報等の提供を受けて、下記の共同研究課題の実施に利用しています。

この共同研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の本センターでの研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下記の本センターでの研究内容の問い合わせ担当者、もしくは参加されている各研究機関の研究責任者または問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] HIV・STIクリニックでのBBV感染の実態を評価するための前向き・横断的研究

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者、本研究に関する問い合わせ先：国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター 医療情報室長 上村 悠  
電話：03-3202-7181（応対可能時間：平日9時～16時）

[提供を受けている検体・情報の由来者（研究対象者）]

以下に示す各研究機関・医療機関において、診察の際に、血液検査を受ける方

1. 国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター及びSH外来
2. パーソナルヘルスクリニック（研究責任者：院長 塩尻大輔）
3. いだてんクリニック（大阪）（研究責任者：院長 吉田 昂汰）

[提供を受け、本センターで利用している検体・診療情報等の項目]

検体：血液

診療情報等：診断名、年齢、性別、併存疾患名等

[利用の目的] （遺伝子解析研究：有（無））

性感染症クリニックでの血液媒介ウイルス感染診断におけるオプトアウトの有用性と、血液媒介ウイルス感染の実態を評価することを目的とした共同研究実施

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：研究の実施許可日より 2027 年 3 月 31

日までの間（予定）

提供方法：■直接手渡し □郵送・宅配 ■電子的配信 □その他（ ）

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本センター倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[国立健康危機管理研究機構における機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構 理事長 國土 典宏

研究責任者・研究内容の問い合わせ担当者：国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター 救済医療室長 上村 悠

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日 9 時～16 時）